# 令和7年度「学芸員専修コース」研修生募集要項

テーマ:実物と映像の調和 -昆虫標本を用いた共同制作展示-

#### 1. 令和7年度研修の趣旨及び内容

異なる発想や知識、経験を持つ各地の学芸員が、展示研究者と意見交換しながらミニ展示を共同制作し公開する。その成果を一般来館者や博物館関係者とともに講評しあい、独創的で刺激的な展示企画、効果的な展示手法とは何かについて考える。このような企画を学芸員専修コースで度々実施してきました。

本年度は、昆虫標本とその映像を用いて展示を組み立てるワークショップを行います。題材とするのは、本博物館が所蔵する昆虫標本と、それに関連する学術関連資料です。博物館デザインや映像デザインを専門とする本学教員・研究者の講義、本学教員が管理するバックヤードの研修などを挟みながら、魅力的かつ独創的な展示企画を出し合い、構築していく新たな共同制作に参加する方々を募集します。スマホがあれば簡単に3Dモデル動画を制作する実習、展示も行います。過去の参加は問いません。

#### 2. 実施期間及び場所

期間:令和7年11月10日(月)~14日(金)

場所:東京大学総合研究博物館(本館)

(〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1)

## 3. 担当教員

矢後 勝也 (東京大学総合研究博物館・講師)

myago(a) um. u-tokyo. ac. jp **※** (a) を @ に置きかえてください 佐々木 猛智 (東京大学総合研究博物館・准教授)

sasaki(a) um. u-tokyo. ac. jp ※ (a) を @ に置きかえてください 応募手続き関係の問合せは 9. 問い合わせ先にお願いします。

#### 4. 募集人員

16 名

#### 5. 申込締切

令和7年8月29日(金)必着

#### 6. 応募資格

博物館、美術館、資料館、動物園等の研究・教育・文化施設で、研究や教育に関する専門的業務に携わる学芸員やそれに準ずる者。または、標本資料や文化事業に関してすでに専門知識を備え、より深く教育を受けたいと考える者。

# 7. 受講料

10,000円

#### 8. 必要書類·応募方法

- イ. 所定の受講申込書(必要事項を記入すること)
- ロ. 所定の所属機関長もしくは指導教員の推薦書

以下のフォームより、氏名・ふりがな・所属先・メールアドレスを入力し、所定 の受講申込書を添付して申し込んでください。

受講申込み用フォーム https://forms.gle/4ry2s3oxpbUDBpmh8

別途、所属機関長等の推薦書(原本)を申込締切日までに9. 問い合わせ先へ郵送してください。

#### 9. 問い合わせ先

東京大学総合研究博物館「学芸員専修コース」係

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

電話:03-5841-2802 メール:um-shomu.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

## 10. 選考結果の通知

選考のうえ受講の可否を決定し、9月中旬までに各応募者にメールで通知します。

#### 11. その他

- ・昆虫標本取り扱いの経験の有無は問いません。
- ・受講者には、以下のレポートを提出していただきます。(3項の担当教員に)
  - (1)共同制作する展示の企画案。A4版1枚程度に記し、専修コース開始前に 電子メールで提出。
  - (2)コースを受講した感想等について、専修コース終了後に電子メールで提出。 ※(1)、(2)ともに提出時期・形式等は別途指示します。
- ・企画にあたっては、東京大学総合研究博物館ホームページ(https://www.um.u-tokyo.ac.jp/)にて下記をご参照ください。
  - (1)使用可能な展示標本:研究活動欄の博物館データベース内にある UMDB「昆虫」を参考にしてください。

https://umdb.um.u-tokyo.ac.jp/DEntomology/TEntomology.php

- (2)教育活動欄の学芸員専修コース内にある「過去の学芸員専修コース一覧」 https://www.um.u-tokyo.ac.jp/education/curator.html
- ・全日程終了後、受講者には「学芸員専修コース修了証書」が授与されます。
- ・宿泊場所は受講者が各自でご手配下さい。

# 学芸員専修コースについて

(各種様式の電子ファイル DL もこちらから)

https://www.um.u-tokyo.ac.jp/education/curator.html



### 受講申込みフォーム

https://forms.gle/4ry2s3oxpbUDBpmh8



# 令和7年度「学芸員専修コース」日程

テーマ:実物と映像の調和 -昆虫標本を用いた共同制作展示-

			当你不で加いた 八月 四川 下成小
月日	時間	内容	講師
11/10 (月)			
本館	10:00-10:20	オリエンテーション	
ミューズホール	10:30-11:00	イントロダクション	矢後 勝也 東京大学総合研究博物館 講師(昆虫自然史学・保全生物学)
			佐々木 猛智 東京大学総合研究博物館 准教授(古生物学・動物分類学)
	11:10-12:10	(仮) 博物館デザイン総論	洪 恒夫 東京大学総合研究博物館 客員教授(展示デザイン)
	13:10-14:10	(仮) 博物館デザイン各論	関岡 裕之 東京大学総合研究博物館 特任准教授(博物館デザイン)
	14:20-15:20	(仮) 博物館デザイン各論	吉田 真司 丹青社 デザインセンター グループ長 東京大学総合研究博物館 研究事業協力者(展示デザイン)
	15:30-16:30	(仮) 博物館デザイン各論(映像実習	橋本 憲明
	16:40-18:00	演習 作業計画	矢後、佐々木、洪、関岡、吉田、橋本
11/11 (火)		Lua	
本館 ミューズ ホール	10:00-12:00	演習 展示立案(1)	矢後、佐々木、洪、橋本
	13:00-14:00	バックヤード研修 (動物・植物)	遠藤 秀紀 東京大学総合研究博物館 教授(比較形態学、遺体科学) 池田 博 東京大学総合研究博物館 准教授(植物分類学)
	14:10-15:10 15:20-16:20 16:30-18:00	演習 展示立案 (2) 展示立案 (3) 展示制作 (1)	矢後、佐々木、洪、橋本
11/12 (水)			
本館ミューズホール	10:00-12:00	演習 展示制作(2)	同上
	13:00-14:00	バックヤード研修 (鉱物・古生物)	三河内 岳 東京大学総合研究博物館 教授(惑星物質科学、鉱物学) 佐々木 猛智 同准教授
	14:20-15:50 16:00-17:30	演習 展示制作(3)-(4)	矢後、佐々木、洪、橋本
11/13 (木)			
本館ミューズホール	10:00-12:00 13:00-15:00 15:30-17:30	演習 展示制作(5)-(8)	同上
11/14 (金)			
本館ミューズホール	10:00-12:00 13:00-15:00	演習 展示制作 (9) - (10)	矢後、佐々木、洪、関岡、吉田、橋本
	15:30-16:00	展示制作 (9) - (10)	総合研究博物館教員・ボランティアの会
<u> </u>	16:00-17:00	展示評価	一   松戸研先牌物館教具・ホノンノイナの云   同上
\ 0.4 = +++ d-		成小叶	1

※講師・内容・時間帯については都合により変更になることがあります。